

蜂子皇子ゆかりの地を往く

「羽黒山参詣の古道」

いにしへの面影息づく、
まだ見ぬ緑の回廊へ。

至 羽黒山・月山
月の沢温泉 北月山荘

清流・
立谷沢川

P

P

現在地

登山入口

「鉢子」集落
出羽三山の開祖・蜂子
皇子ゆかりの地にちなみ
名づけられたとされる。

至 清川・国道47号線

水神様の湧水
(すいじん) (わきみず)

地藏様
(じぞう)

元羽黒
(もとはくろ)

開山塚・御手洗の池跡
(かざん) (みたらせ)
はじめに羽黒山本社や御手洗の池があった、
羽黒修験道発祥の地とされる。

「大平」集落

「皇野公園」石柱
(すべの)

参詣道の道標としても建てられた石柱。
「右手向・左羽黒山」と刻まれている。

行者塚
(ぎょうしゃづか)

蜂子皇子の墓とされる。
石塔には梵字と「一世行者〇海」
の文字が刻印されている。

飛脚の墓
(ひきゃく)

「以手紙之墓」と
刻まれた、蜂子皇子
の使者とされる。

稚児塚
(ちご)

若い僧の死を悼んで
建てたとされる墓。

→ 山へ登る

皇野
(すべの)

羽黒山本社、大皇山満納寺、坊舎などが軒を並べ
て栄えたとされる台地一帯。

杉並木の丘
(すぎなみき)

みはらしの丘
-鳥海山・立谷沢川流域-

水芭蕉の丘
(みずばしょう)

ブナと杉木立ちの丘

林道横断

羽黒山頂

霊祭殿
(れいさいでん)



三神合祭殿
(さんじんごうさいでん)



羽黒山頂(414m)まで
■距離 約3km
■所要時間 約1時間30分
■高低差 約300m